

# 大学院

Graduate School

宮崎大学大学院では、各学部・学科・課程で学んだ知識をさらに高め、専門的な職業に従事するために必要な能力や学識を養います。また充実した教育・研究環境を整えることで、学生の研究活動を支援しています。

## 教育学研究科

高度な指導力を養い、教育現場で幅広く活躍できる指導者へ

【専攻】 教職実践開発専攻(専門職学位課程)(教職大学院)

- 教職実践高度化コース
- 教科領域指導力高度化コース
- 特別支援教育コース



教育学研究科教職実践開発専攻(教職大学院)では、学部における専門教育又は教職経験の基礎の上に、確かな教育観と幅広い視野を持ち、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校等の高度の専門的な能力及び優れた資質を有する教員養成のための教育を行います。

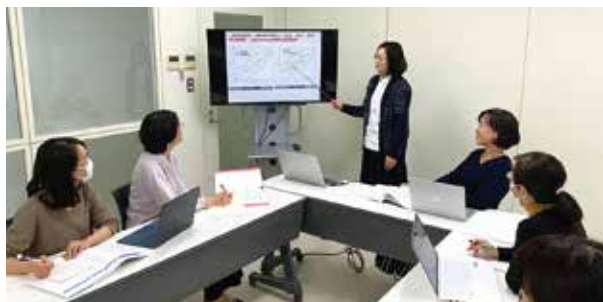
教職実践高度化コースでは、「教育行政・学校経営分野」、「生徒指導・教育相談分野」、「教育課程・授業研究分野」の3分野から選択し、各分野に関する教育理論を学修します。教科領域指導力高度化コースでは、指導力の改善・検証のみならず、学校現場をフィールドとした実地的・実践的な学びを通じた教科領域の教育に関する指導力の高度化を目指します。特別支援教育コースでは、「特別支援学校教員の専門的指導力の向上」を目指して、医療、福祉等の外部専門家と連携しながら、医学や科学技術の進歩に対応した指導法や指導技術の習得、研究を推進することが可能となるような授業科目、実習科目でカリキュラムが設計されています。

## 看護学研究科

人々の健康と保健医療福祉の向上に貢献する

【専攻】 看護学専攻

- 研究者育成コース
- 実践看護者育成コース



少子高齢多死社会を迎え、医療は「治す」から「予防し、治し、支える」への転換が図られています。それに伴い、看護職の活躍の場も医療現場だけではなく、地域の保健医療福祉分野など多岐に渡ってきました。さまざまな領域で看護職が専門職としてさらに活躍していくためには、効果的・革新的な看護実践は不可欠です。

看護学研究科では、そのために必要となる研究能力とともに高度な看護実践能力を培う教育を行います。

①「研究者育成コース」では、看護学の教育者・研究者としての基礎となる能力の育成を行い、次世代までも視野に入れた看護学に貢献できる人材を養成します。②「実践看護者育成コース」では、批判的思考力と高度な問題解決能力を有し、国際的視野を持ちながら、地域特性に対応した看護実践者の育成を行います。

## 農学工学総合研究科

農学と工学が融合・深化した博士後期課程で最先端の研究を！

農学工学総合研究科は、農学と工学の学問的背景と連携協力の実績を踏まえて、それらが連携・融合した教育研究領域の深化を図ることにより、広範な知識に基づいた総合的判断力と高度な研究能力を備え、技術・知識基盤社会の形成に資する高度専門技術者の養成を目指します。このため、研究科では3専攻を設け、①低環境負荷・持続型生産システムの構築と持続型地域社会が必要とする社会基盤の保全、②動植物・微生物の機能を活かした新規機能性食品の開発と地域バイオマス資源の有用物質への変換、そして③ナノテクノロジーを応用した機能性材料の創生と自然共生型エネルギーの活用とその変換技術、省エネルギー化・高度情報化された生産技術の開発と高度なソフトウェアを活用した情報処理システムの構築等に関わる教育研究を通じて21世紀の喫緊の課題を解決し社会に貢献します。

【専攻】 資源環境科学専攻

- 環境共生科学教育コース
- 持続生産科学教育コース

生物機能応用科学専攻

- 生命機能科学教育コース
- 水域生物科学教育コース

物質・情報工学専攻

- 新材料エネルギー工学教育コース
- 生産工学教育コース
- 数理情報工学教育コース





## 工学研究科

自然豊かな宮崎で未来を切り開く技術者・研究者に



### 【専攻】 工学専攻

- 環境系コース
- エネルギー系コース
- 機械・情報系コース

21世紀は、新しい知識・情報・技術が社会のあらゆる領域での活動の基盤として飛躍的に重要性を増す、いわゆる知識基盤社会の時代と言われています。この知識基盤社会においては、個人の人格形成の上でも、社会の発展・振興の上でも、大学院は極めて重要な役割を果たしています。工学研究科は、学部教育を基盤として、高度化、深化した専門知識・技術を身に付け、さらに隣接する関連領域まで俯瞰できる総合的視野を持った想像力豊かな高度専門技術者を養成することを目的としています。この目的を達成するため、1専攻化して3つのコース（環境系、エネルギー系、機械・情報系）を設け、コミュニケーション能力やマネジメント能力の向上を目的とした専攻共通科目やコース必修科目を提供するとともに、専攻内の専攻選択科目を自由に受講できるようにしています。

## 農学研究科

専門性の深化と  
国際性豊かな高度専門人材の育成を目指して



### 【専攻】 農学専攻(修士課程)

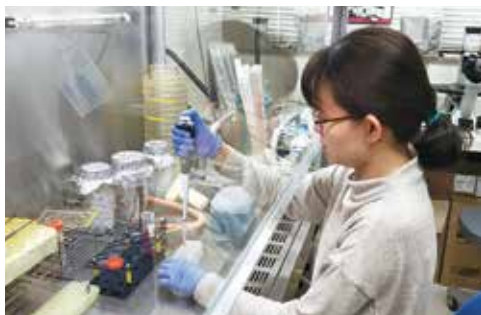
- 植物生産環境科学コース
- 森林緑地環境科学コース
- 応用生物科学コース
- 海洋生物環境科学コース
- 畜産草地科学コース
- 農学国際コース

農学研究科は1専攻6コースから構成されており、学部教育の専門性をさらに深化させ、国内外の食料、環境、資源及び生命に関する問題点を解決し、自然環境と調和のとれた持続的生産社会の創造に貢献できるとともに、農学に関する高度な専門知識と応用能力を有する国際性豊かな高度専門技術者及び研究者の育成を目指します。

また、コースのカリキュラムを原則、全て英語で実施する「農学国際コース」を設け、農学専攻(一専攻)の特色を活かし、国際的に、特にASEAN諸国で重要視されている問題点に対応して、分野横断型課題探求・問題解決型の3つの実践プログラムを提供しています。

## 医学獣医学総合研究科

医学と獣医学が完全に融合した全国唯一の修士・博士研究科



### 【専攻】 修士課程: 医科学獣医学専攻

### 博士課程: 医学獣医学専攻

医学獣医学総合研究科は、国内ではじめて医学と獣医学が融合・連携した研究科です。研究科には、修士課程及び博士課程を設置しています。修士課程では、医学・獣医学分野及び医療社会学分野の研究と教育、あるいは高度な診療支援に携わる人材の養成を主眼とし、専門分野に偏らない幅広い基盤的知識の習得、それを基礎とした研究能力を養うことを目的とし、生命科学の発展と社会の福祉向上に寄与することを使命としています。博士課程では、高度専門職業人としての医師、獣医師及び研究者・教育者の養成を主眼とし、医学・獣医学の分野において自立して研究活動を行うのに必要な高度の研究能力とその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とし、医学・獣医学の発展と社会の福祉の向上に寄与することを使命としています。

## 地域資源創成学研究科

持続可能な地域社会を創造する高度専門人材へ



### 【専攻】 地域資源創成学専攻(修士課程)

地域資源創成学研究科は、地域社会の未来を構想し、地域課題解決のソリューション、イノベーションを研究する異分野融合・複合型の大学院です。地域学、地域資源論、地域資源利活用論の3つの領域で構成される教育研究を通じ、地域に賦存する多様な地域資源の利活用から新しい創造的価値を創出することを目指します。こうした価値創出を通じて、人口減少社会等の今後の社会経済環境の変化に対応可能な、強靱で持続可能な地域社会の形成を推進・実現することが可能な高度人材の育成を図り、実践研究による成果を基に実際の社会に適用できる社会実装を目指します。

卒業生からのメッセージ

# OB・OG Message

それぞれの夢に向かって、  
努力し道を切り拓いてきた  
先輩たちから、  
夢を追うみなさんに向けた  
応援メッセージです。



熊本県農林水産部  
生産経営局農業技術課 技師

山口紗知さん Sachi Yamaguchi  
熊本県 熊本高校出身



## 大学で見つけた自分の将来像

私は今、熊本県庁で農学職の職員として働いています。

農学部へ進学した理由は「生物がすき、食べ物がすき」という漠然とした理由でした。しかし、授業の中で基礎的な知識だけでなく、専門的な知識や実践的な技術を学ぶうちに「この得意分野で社会に貢献したい」という気持ちが強くなり、地元熊本県の農学職員を志望しました。

大学での経験は、今の仕事へ導いてくれただけでなく、栽培技術を学び農業を体験できたことで、農家さんと関わる際にとっても役立っています。大学でできた友達とは、他県の農業について情報交換をする今でも仲の良い関係です。

皆さんも大学でいろんな経験を積んだり、いろんな人と交流したり、様々なことに挑戦してみてください。きっと自分のやりたいことが見つかるはずですよ！



宮崎県 環境森林部  
環境森林課 環境計画担当 主事

山田誠士さん Seiji Yamada  
宮崎県 宮崎大宮高校出身




## すべてが「自身の学び」につながる

私は現在、宮崎県環境森林課で環境教育やゼロカーボン社会づくりの情報発信の担当として働いています。宮崎大学地域資源創成学部を卒業し、県外の大学院を修了後に、大好きな故郷に恩返しができる仕事ができ、楽しく懸命な日々でも充実しています。

宮崎大学在学中は、「地域資源創成」という複雑で困難なテーマを前に、経験豊富な先生方と素晴らしい仲間たちとともに、座学のみならず、議論や国内外でのフィールドワークといった活動を通じて、地域の課題や解決策を考えました。振り返ると、この過程で専門知識だけでなく自分自身の人生を豊かに過ごすためのヒントを得ることができたと思います。

一見遠回りに見えることも、無駄なことなんて一つもありません。全て吸収してみてください。その中で得たものは必ず将来を切り開く力になるはずですよ。心から応援しています。



 国富町立本庄小学校  
教諭

**富 清香** さん Sayaka Tomi  
宮崎県 宮崎西高校出身

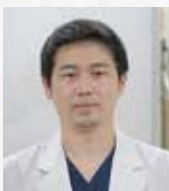
## 子どもと一緒に学び続ける


私は今、小学校で1年生の担任として働いています。時に素直な子どもの反応に驚き、時に保護者の方からの一言にやりがいを感じる毎日です。

大学卒業時に恩師から、「子どもは教師の鏡である」という言葉をいただきました。本当にその通りで、現場では、子どもが私の声かけで、できないことができるようになる、子どもの成長する姿を身近で見ることができます。

大学では、日々の授業や実習を通して、同じく教員を目指す仲間たちと切磋琢磨しながら充実した日々を送ることができました。何より心に残っているのは、教育実習です。大学で学んだ知識を現場で実践できた経験が、今でも私の根底であり、役立っています。

高校生の皆さんも、大学でたくさんの経験を積み、自分の夢に向かって学び続けてくださいね。



 宮崎大学医学部附属病院  
整形外科 医師

**飯田 暁人** さん Akito Iida  
神奈川県 湘南高校出身


## 新しい環境で新たな出会いと経験を

私は2021年に宮崎大学を卒業し、初期研修で地元の神奈川県に戻りましたが、縁もあって現在は宮崎で整形外科医として働いています。

宮崎大学は、充実した講義は勿論のこと、留学や研究への支援もあり、一人ひとりの希望に沿った大学生活を送れる大学だと思います。私自身も、同級生と協力し実習や試験勉強をした思い出や、部活動を通して沢山の先輩や後輩との出会いがあり、充実した日々を過ごすことができました。

温暖な気候と豊かな自然、美味しい料理がある宮崎で、皆さんが様々な経験をして、将来に向けて成長できることを応援しています。



 住友大阪セメント セメント・コンクリート研究所  
セメント化学研究グループ

**田 淵 亮 丞** さん Ryosuke Tabuchi  
長崎県 諫早高校出身

## 様々な経験を積む時間!!

私は現在、住友大阪セメント(株)の研究所で研究開発を行っています。主にCO<sub>2</sub>固定化技術の研究やセメントの原燃料である廃棄物の受入増量に向けた研究を行っています。

宮崎大学では幅広い分野の基礎的なことから専門的なことまで学ぶことができます。また、座学だけではなく実験をする機会も多くあります。研究室に配属されるからは自分の興味がある分野をより専門的に学ぶことができ、技術者を目指すものとして貴重な時間を過ごせました。また、大学生活ではたくさんの人たちと出会い、さまざまな経験ができました。皆さんも大学に入学したらよく学び、よく遊び、いろんな経験を身に付けながら、学生生活を謳歌してください。

